教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
地歴・ 世界史Ｂ	３年 （文系）	4	世界史Ｂ （実教出版）	最新世界史図説タペストリー(帝国書院) 詳説世界史 10 分間テスト（山川出版社） 世界史Ｂ用語集（山川出版社） 新課程世界史Ｂ演習ノート（実教出版）
科目の概要と目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを我が国の歴史と関連づけて理解させ、歴史的思考力を養う。世界史に関する興味関心を高め、かつセンター試験での得点力を上げるべく、基礎基本の知識の習得をはかる。			
授業の進め方	教科書、図説の他、授業プリントの内容を工夫して授業の進度を早める。 世界史に対する興味・関心を高めるための種々の工夫を実践する。			
評価の観点と方法	・定期考査　　・課題　　・授業態度 テストでは知識に加え、意欲・関心・考察力等を評価する。			

	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標
年間の授業内容	1学期	〔地域世界間の交流〕 ・ヨーロッパの膨張と近代の始まり ・アジアの繁栄 〔近代社会の諸相〕 ・大西洋革命と産業革命 ・非ヨーロッパ世界の近代	近代の始まりをヨーロッパの膨張と関連づけて考察し、その知識を身につけることができる。
	2学期	〔帝国主義と世界大戦の時代〕 ・帝国主義と各地の近代化 ・第一次世界大戦とロシア革命 ・戦間期の世界と第二次世界大戦 〔現代の世界〕 ・第二次世界大戦後の世界	帝国主義の形成過程を理解し、ヨーロッパのコアとその周辺地域に及ぼした影響について考察を深めることができる。 大戦とロシア革命の原因や経緯に対して関心を持ち、日本との比較を通して、理解を深めることができる。 第二次世界大戦への過程を理解し、戦後世界のゆりかごとなった大戦の経緯や結果について考察することができる。 冷戦の形成から２０世紀後半の経済的、政治的変革を扱い理解できる。
	3学期	・センター試験問題演習	